

サンポカフェ
スノーシューを履いてエコパ内を散策し、冬の景色を楽しむスノーラフトツアーです。

対 高校生以上
日 2月1日(土)、15日(土)、いずれも10時〜12時
定 各先着15人
¥ 10000円

場 申開各開催日の前日17時まで、電話で十勝エコロジックパーク(音更町十勝川温泉南18、☎32・6780)へ。

所得税の還付申告無料相談会
還付申告者(給与所得者・年金所得者)を対象とした相談会です。当日会場へお越しください。

日 2月5日(水)〜7日(金)、9時30分〜15時30分

場 とかちプラザ(西4南13)

問 北海道税理士会帯広支部(☎

みんなの市民の掲示板

市以外からの市民向けのお知らせを掲載しています。4月号掲載の受付締め切りは2月17日(月)です。

問い合わせ 広報広聴課(市庁舎3階、☎65・4109)



図書館のオススメ

今月は、か・ら・だ♪ナビコーナーの本を紹介します。


問い合わせ 図書館(西2南14、☎22・4700)

『もはや不要なのに存在する人体パーツ21の秘密 終わっている臓器』

著者…坂井 建雄/監修 出版社…徳間書店

人の体には不要な器官や臓器が多数あるようです。この本では21のパーツを取り上げ、各器官・臓器の役割も分かりやすく書かれています。

例えば、皆さんもよく知っている「親知らず」、本当に不要な歯なのでしょうか。いつの間にか虫歯になってしまい大変な思いをするなら、初めから無いほうがいい?そんな疑問を解決したいなら、ぜひ読んでみてください。人体の秘密を解き明かす、とても面白い一冊です。



(表紙画像使用許諾済)

わけすけからのごみに関する挑戦状



問い合わせ 清掃事業課(西24北4、☎37・2311)

今回は、まだまだ寒い季節だから簡易アルミ鍋や使い捨てカイロの分別についての問題だよ!

リサイクル忍者 わけすけ
ごみの分別や減量をPRしている忍者学校の小学4年生

寒い冬にかかせない使い捨てカイロや、熱々おいしい鍋焼きうどんの簡易アルミ鍋は分別を間違えやすいごみ。何ごみかあててごさる!(答えは下を見るでごさる)

①燃やすごみ ②燃やさないごみ
③資源ごみ(プラスチック製容器包装) ④有害ごみ

安心安全メモ

あいさつ みまもり たすけあい

問い合わせ 安心安全推進課(市庁舎3階、☎65・4131)

もうすぐ子どもたちが外で活発に活動する季節がやってきます。子どもたちの元気な姿はほほ笑ましく、地域の活力になりますが、外には、交通事故や不審者に遭うなどの危険もあります。

「あいさつ みまもり たすけあい」

子どものいる家庭だけでなく、地域の絆でさまざまな危険から子どもたちを守りましょう。

家庭では 気をつけて行ってね

地域では おはよう



香りのエチケットについて

問い合わせ 健康推進課(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721)

最近、洗剤や柔軟剤・シャンプーなど、香り売りとした製品が広く出回っていますが、その香りの影響で体調が悪くなるという人がいることをご存じですか?

そうした症状を「化学物質過敏症」といい、ごくわずかな化学物質により、頭痛やめまい、吐き気、咳こみ、目や皮膚のかゆみ、体のだるさ、集中力の低下などの症状が出るので、香料に含まれるわずかな化学物質にも注意が必要です。

「香り」の感じ方は個人差があります!
自分にとっては快適でも、周りの人は不快に感じたり、体調が悪くなっているかもしれません。
人が多く集まる場所、施設、乗り物などでは、周囲の人へ配慮するようにしましょう。



24・0751)

母子家庭等就業・自立支援センターからのお知らせ

親 場グリーンプラザ（公園東町3）

母子家庭等就業・自立支援センター（☎20・7751）へ。託児は申し込み時に連絡ください。

無料法律相談会

2月14日（金）、13時～15時の間で1人30分間

定先着4人

申込期限2月7日（金）

就業支援セミナー「ひとり親の自立と夢への第一歩!!」が発達的气氛になる子どもとともに」

2月22日（土）、13時～15時

定先着20人

申込期限2月21日（金）

Let's バドミントン教室

バドミントン未経験の低年齢層がバドミントンに触れ、楽しむ教室です。運動できる服・靴を持参。バドミントン少年団に加入していない幼児～小学3年生までの児童（保護者同伴）

2月15日（土）、9時30分～11時30分

音更町総合体育館・サンドームおとふけ（音更町雄飛が丘3）

2月3日（月）～11日（祝）までに、十勝バドミントン協会ホームページから申し込みフォームをダウンロードし、ファクスまたはEメールで十勝バドミントン協会（☎080・6089・7054、☎0156・63・2953、✉sa_chiko3615bado77@yahoo.co.jp）へ。

QRコード

帯広税務署からのお知らせ

場帯広税務署（西5南8、☎24・2161）

確定申告会場を開設します

申告書の作成には時間が掛かるので、早めにお越しください。なお、会場が混雑している場合は、入場を早めに締め切ることがあります。

2月17日（月）～3月16日（月）の平日、9時～16時

国税の納付は簡単・便利なキャッシュレス納付をご利用ください

キャッシュレス納付を利用すれば、確定申告期などの窓口が混雑する時期に、金融機関や税務署に出向くことなく、自宅などで納付ができます。

振替納税 事前に税務署または金融機関に届けることで、振替日に預貯金口座から自動的に納付ができます。なお、一度手続きを行えば、継続して利用が可能です。

クレジットカード納付 パソコン・スマートフォンなどから「国税クレジットカードお支払いサイト」にアクセスし、必要事項を入力するだけで納付ができ、事前の届け出は必要ありません。

その他の納付手段 QRコードを利用したコンビニ納付・ダイレクタ納付・電子納税など、ご自身に合った納付手段を選択できます。

司法書士無料法律相談会（予約制）

相続、登記、成年後見、多重債務などの相談に応じます。

2月18日（火）、18時～20時

場とかちプラザ（西4南13）

2月13日（木）までに、電話で釧路司法書士会司法書士総合相談センター（☎0800・800・3946）へ。

946）へ。

令和元年度第4回道営住宅入居者募集

2月7日（金）から配布の募集案内掲載分のほか、随時募集の住宅もあるため、詳細は問い合わせください。

受付期間 2月28日（金）～3月2日（月）
抽選場所 十勝合同庁舎（東3南3）
場 エーワン・創造設計舎コンソールシアム（西8南13、☎22・2013）へ。

家族介護・健康教室

訪問リハビリとはどのようなものなのか、事例などを通して話します。

3月13日（金）、10時～11時
定先着40人
場 甲前日までに、電話で帯広光南病院・春日（空港南町303、☎47・4811）へ。

小学生～高校生のための春休み国際交流事業

各申込期限までに、電話で国際青少年研修協会（☎03・6417・9721）へ。

海外研修交流事業

海外でホームステイなどを体験します。

対小学3年生～高校3年生

3月25日（水）～4月5日（日）のうち6～11日間
定各コース先着10～20人
¥24万8000円～49万9000円

申込期限1月31日（金）

第44回ちびっこ探検学校ヨロン島

鹿児島県のヨロン島の美しい自然の中で、野外活動を行います。
対小学2～6年生
3月26日（木）～4月1日（水）

定先着300人

¥18万5000円（帯広空港発着）
申込期限3月5日（木）

AFSホストファミリーの募集（2020年度）

海外から日本に約10カ月間（3月下旬～翌年2月上旬まで。短期間でも可）、高校生の留学生を家族の一員として温かく受け入れてくれる家庭を募集します。

対帯広市内・近郊に住んでいる家庭、および留学生の受け入れにかかる食費・生活費を負担いただける家庭（ボランティア）
場 2月20日（木）までに、電話またはEメールでAFS帯広支部・外山（☎090・5072・7922、✉takayoshi.toyama@afs.or.jp）へ。

お子さまの教育資金「国の教育ローン（日本政策金融公庫）」が支援

高校、大学などへの入学時・在学中にかかる費用を対象とした公

的な融資制度です。

融資額 子ども一人当たり350万円以内
金利 年1・66%（母子家庭の人などは、年1・26%）
返済期間 15年以内（母子家庭の人などは、18年以内）

詳細はホームページを確認いただくか、問い合わせください。

場 教育ローンコールセンター（☎03・5321・8656）
場 自動車事故対策機構からのお知らせ
自動車事故対策機構釧路支所（☎0154・32・7021）

介護料支給のご案内

自動車（バイク含む）事故による重度後遺障害により介護を要する人へ、後遺障害の程度などに応じて月額3万5400円～

20万9430円を支給します。

交通遺児友の会のご案内

自動車（バイク含む）事故で保護者を亡くされた児童などを対象とした会費無料の友の会を運営しています。また、交通遺児に対する育成資金の無利子貸付を行っています。

高齢者いきいきふれあい館「まちなか」からのお知らせ

来館者に対して、ボランティアで体操や文化活動などの教室を開催してくれる人・館内の清掃をしてくれる人、おおむね1食750円以下の金額でランチを提供してくれる事業者を募集しています。開館時間（平日、10時～15時）内に問い合わせください。

場 高齢者いきいきふれあい館「まちなか」（西2南7、☎67・6799）

見聞録 ふるさと



昭和天皇行幸 昭和11年緑ヶ丘公園

文/百年記念館 池田 亨嘉 写真/百年記念館所蔵

30年後の緑は…

帯広の木々はいつから生えていると思いますか。公園や街路樹には、当時の緑化の考え方が表れています。初期の防風林の主役だったポプラは明治から植えられ、市内のランドマークとして残っています。昭和10年代にはカラマツ防風林の時代が訪れ、「十勝らしさ」につながります。写真は昭和11年の緑ヶ丘公園で、昭和天皇行幸の写真です。丘上の並木は、カラマツかもしれません。昭和23年までに、市街地の98パーセントの森が無くなり、昭和30年代から緑が増やす動きが始まりました。成長が早い北米原産のネグンドカエデとハリエンジュが導入されました。ハリエンジュはその環境侵略性から産業管理外来種に指定されました。同時期に冬の緑として針葉樹のチョウセンゴヨウやプンゲンストウヒが好んで植えられ、エゾリスの生息に結びつきました。平成以降は緑の豊かさが求められ、トチノキ、イチヨウ、カエデなど多様な樹種が植えられました。将来の緑の主役はどのようなのか。30年後の景色の出発点が今にあると思っ、街を歩くのも興味深いです。